

女性職員の積極的な管理職 登用、備蓄品の管理 について



水田 善昭議員

問 ①本市の職員は高島病院・陽光の里を除くと、女性職員の割合は約31%であるが管理職に占める女性職員の割合は、部長級0%・課長級8%・課長補佐級19%・係長級29%となっている。この比率から見ても女性の上級職登用はあまりにも低いのではないかと思う。女性の繊細さや優しさを市政に反映させる為にも能力のある女性職員には積

極的に管理職への登用を行うべきではないか。
②6月号の広報に防災備蓄に関する取り組みが紹介されていたが、その備蓄リスト内にあった食料や飲料水の消費期限等の管理と消費期限直前の処理や有効活用はどのように行っているのか。

答 総務部長

①現在の管理職年齢の女性職員は、子どもの出産や育児、介護等の事情により中途退職することが多く、長期に勤務する者が少なかつたという実情があります。現在は、育児休業等の制度が充実されてきたことから中途退職者は比較的少なくなっております。女性職員を積極的に管理職に登用することは、女性職員の能力の発揮や意欲の向上を促すとともに、男



性職員にも刺激を与え、結果として職場全体の活性化につながることから、積極的な登用を図って参ります。
②防災用の備蓄品については、台帳により消費期限の管理を行い、期限が過ぎようとする食料品は、防災訓練時の試食や学校給食などに利用しています。

地域経済の活性化 について



清水 鉄次議員

問 ①現在、高島市商工業の経済状況について、どのようにお考えか。また、行政として対応できることとは何か。
②中心市街地活性化法即ちTMO事業に対してどのようなお考えか。
③地場産業の支援とベンチャー育成、起業支援について今後の対応はどのようなものか。また地場産業を高島市のブランドとして付加価値を考

え、行政としてアジアや日本全国にセールスマンとして売り込む考えはないか。
答 産業経済部長
①国内の経済状況と同様に市内の中小零細企業は依然として厳しい状況です。
②マキノ、安曇川、今津、高島の計画策定が終わり、今津と高島が構想の認定を受けています。各商工会を中心に商店街の活性化にむけ努力をいただいています。
③繊維、扇骨とも輸入品の増加により、厳しい状況です。ブランド力を高め市場開拓を図っていく必要があります。牽引役となる人材、リーダーの発掘・育成を図り、新規産業への起業家などに対し、支援していくことが必要と考えています。

え、行政としてアジアや日本全国にセールスマンとして売り込む考えはないか。
答 産業経済部長
①国内の経済状況と同様に市内の中小零細企業は依然として厳しい状況です。
②マキノ、安曇川、今津、高島の計画策定が終わり、今津と高島が構想の認定を受けています。各商工会を中心に商店街の活性化にむけ努力をいただいています。
③繊維、扇骨とも輸入品の増加により、厳しい状況です。ブランド力を高め市場開拓を図っていく必要があります。牽引役となる人材、リーダーの発掘・育成を図り、新規産業への起業家などに対し、支援していくことが必要と考えています。



中心市街地活性化基本計画書

問 若い人材に高島市に残っていただき、中高年の雇用拡大のためにも、企業誘致を積極的に進め、それを含めた包括的な地域経済担当課を創設すべきではないか。
答 総務部長
本市の地域経済を活性化させるため、助役を本部長とする高島市営業本部(仮称)に専任職員2名を配置し、企業誘致等積極的に外部に働きかけを行う体制を整えます。